

参考資料

(1) 景観資源の分布状況

- 凡例
 —●— うるおいの景

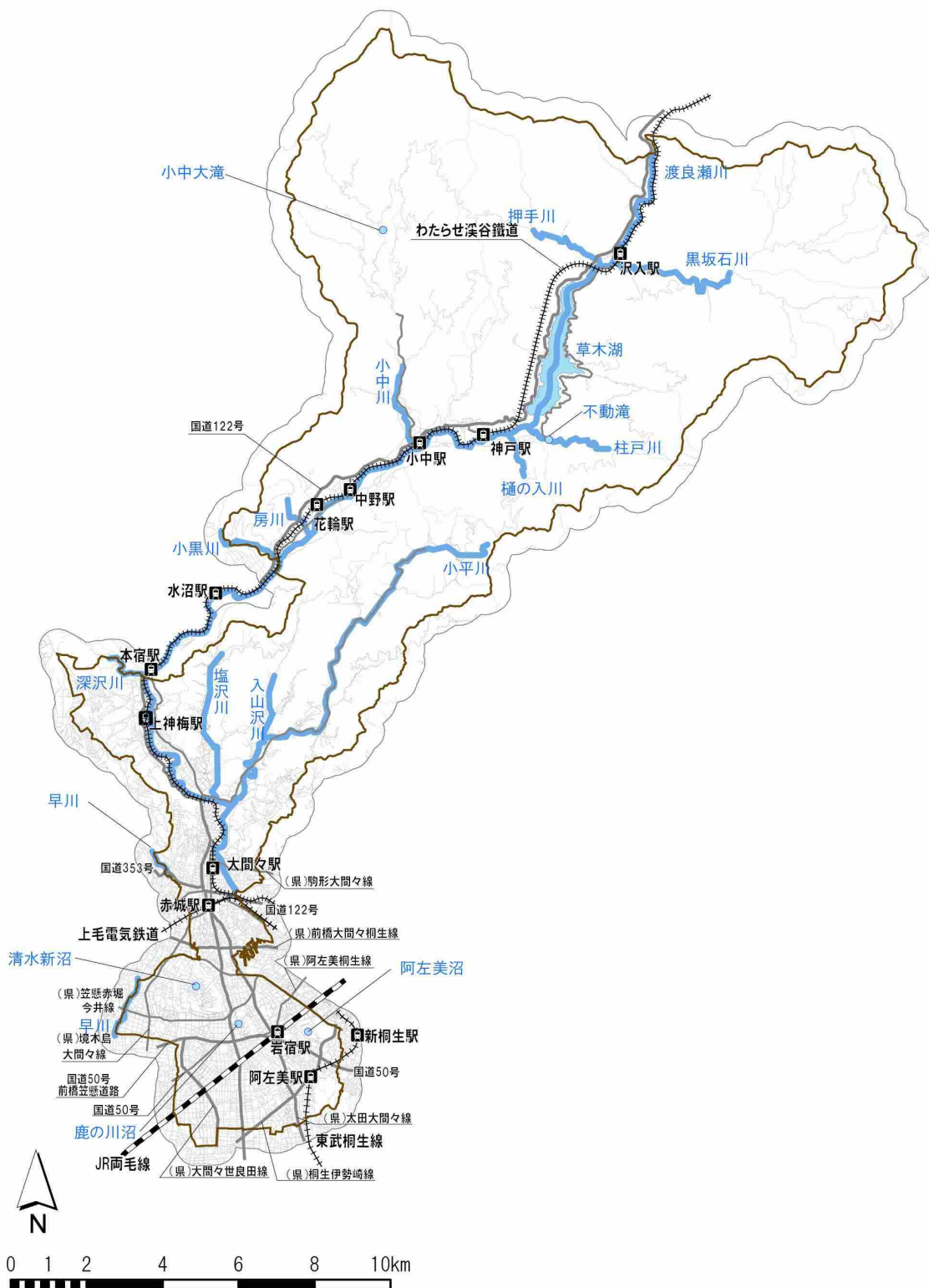


図3 うるおいの景

凡例

● 歴史の景

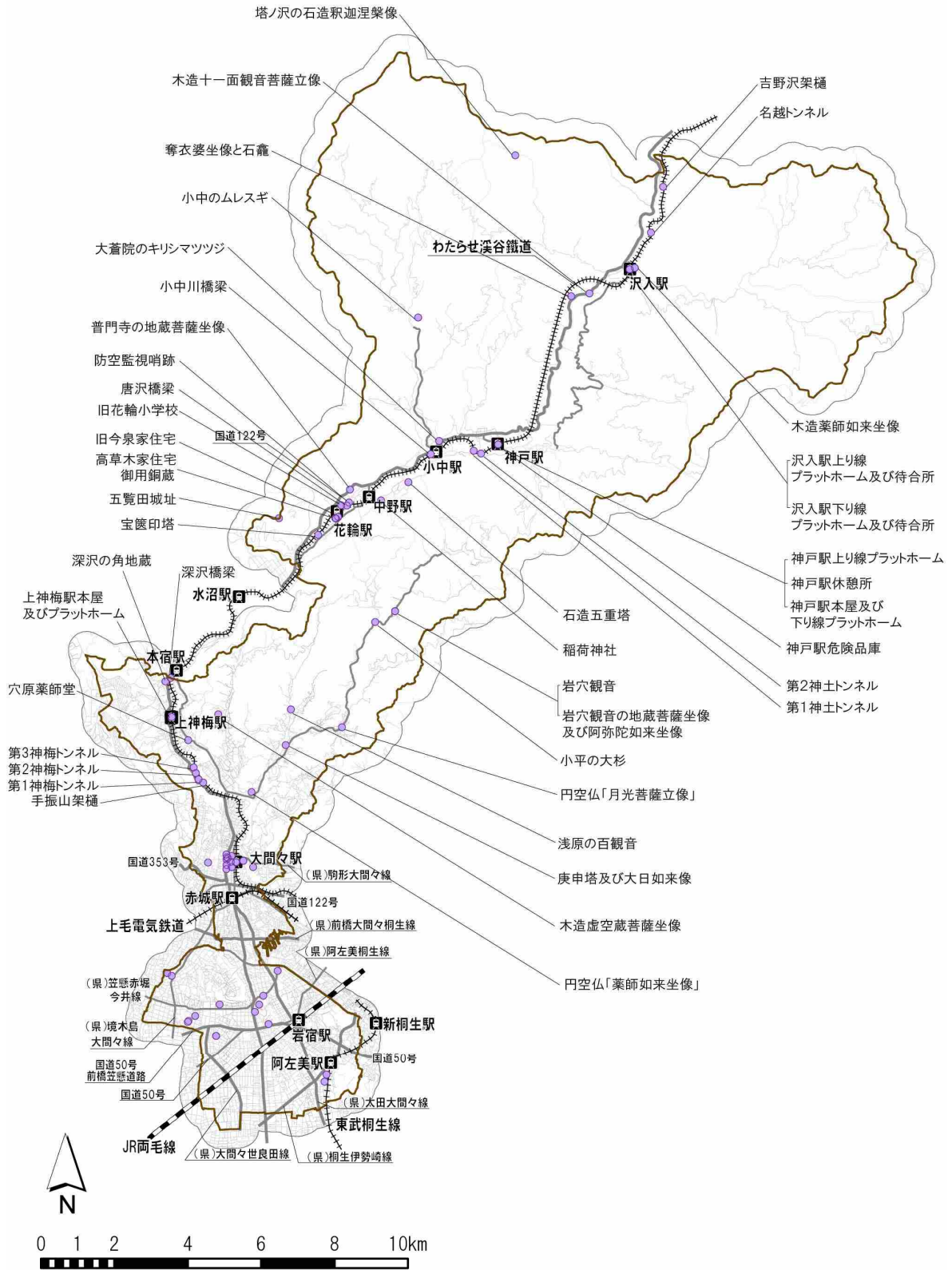


図4 歴史の景の分布状況<北側>

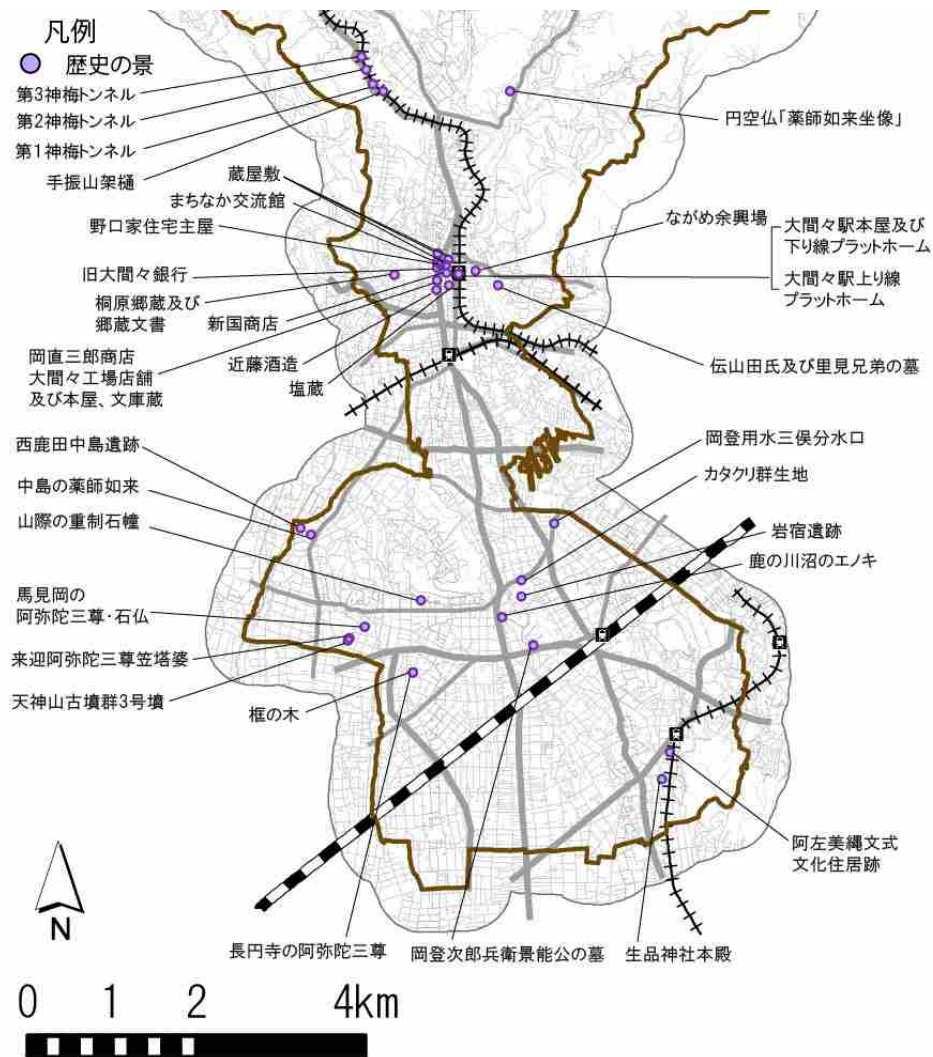


図5 歴史の景の分布状況<南側>

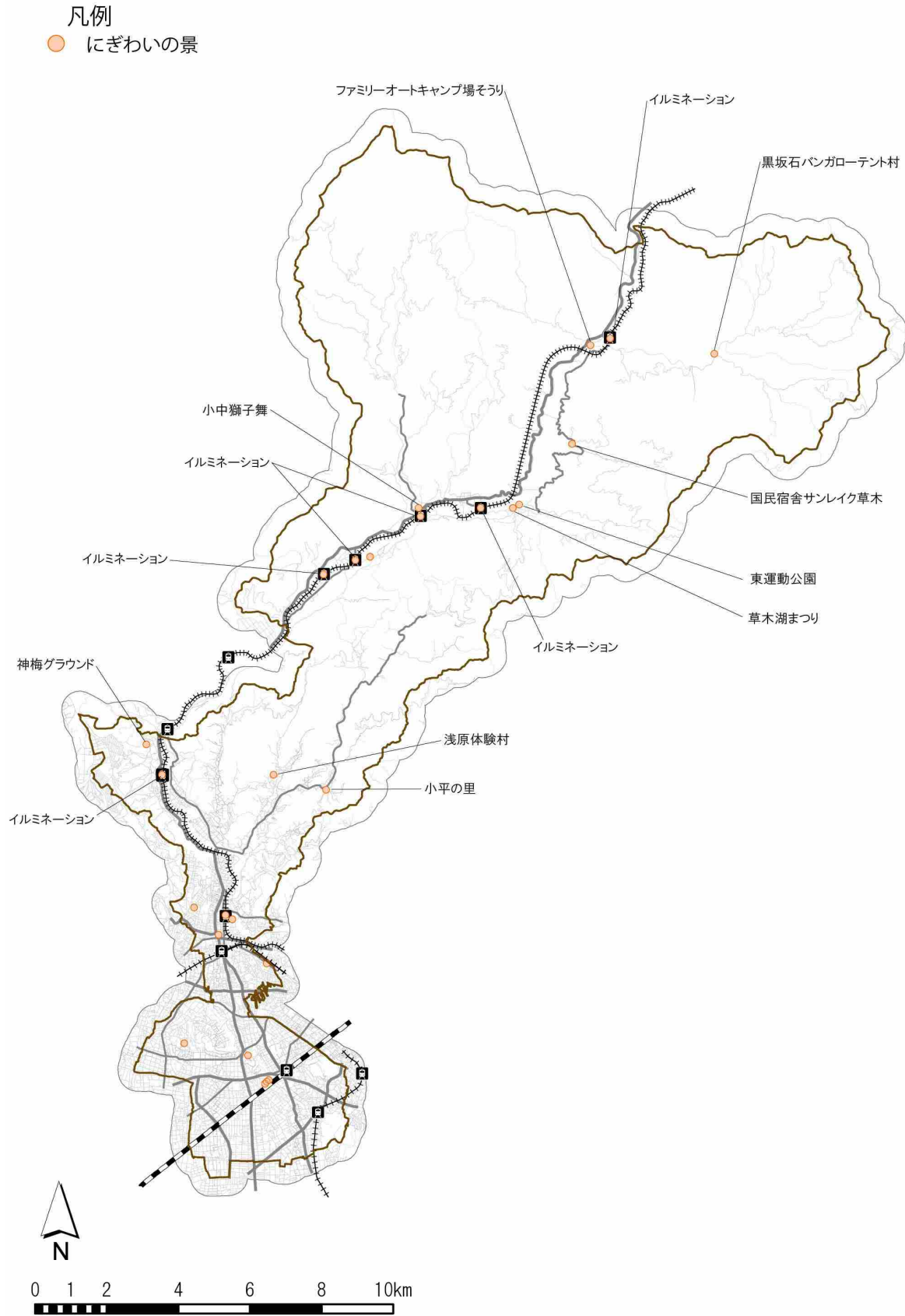


図6 にぎわいの景の分布状況<北側>

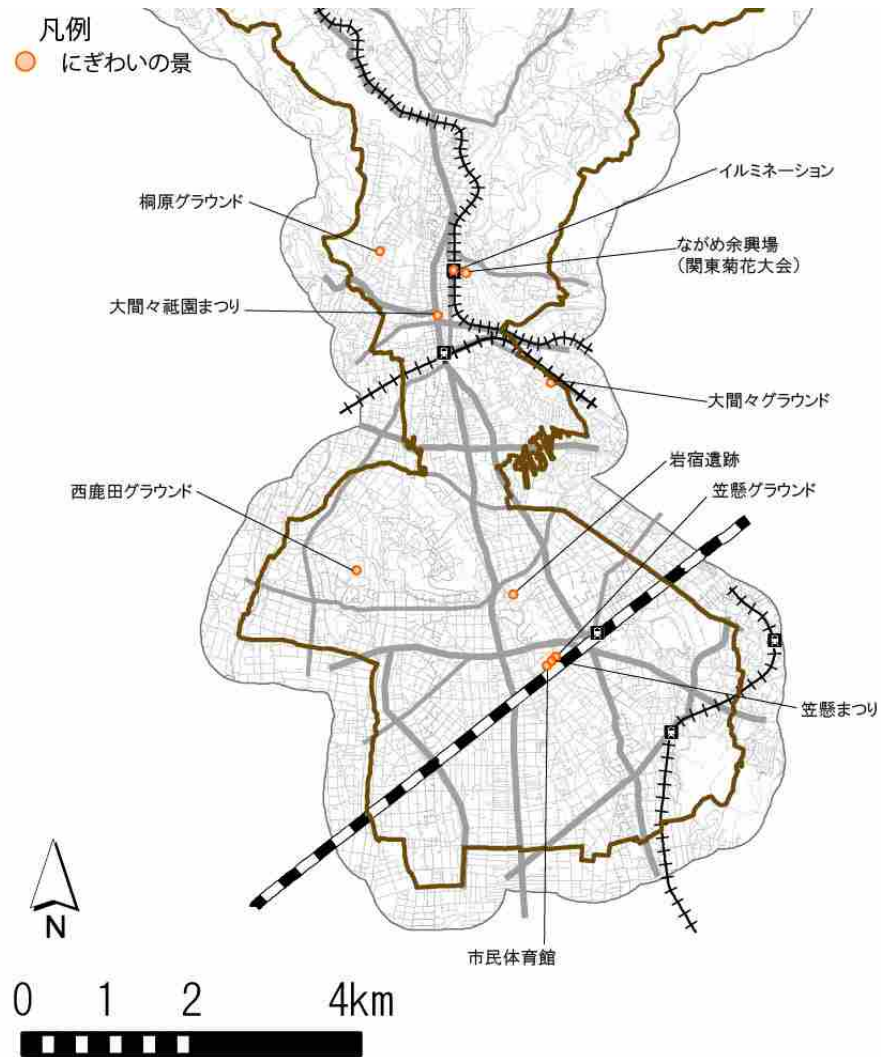


図7 にぎわいの景の分布状況<南側>

(2) 風致地区

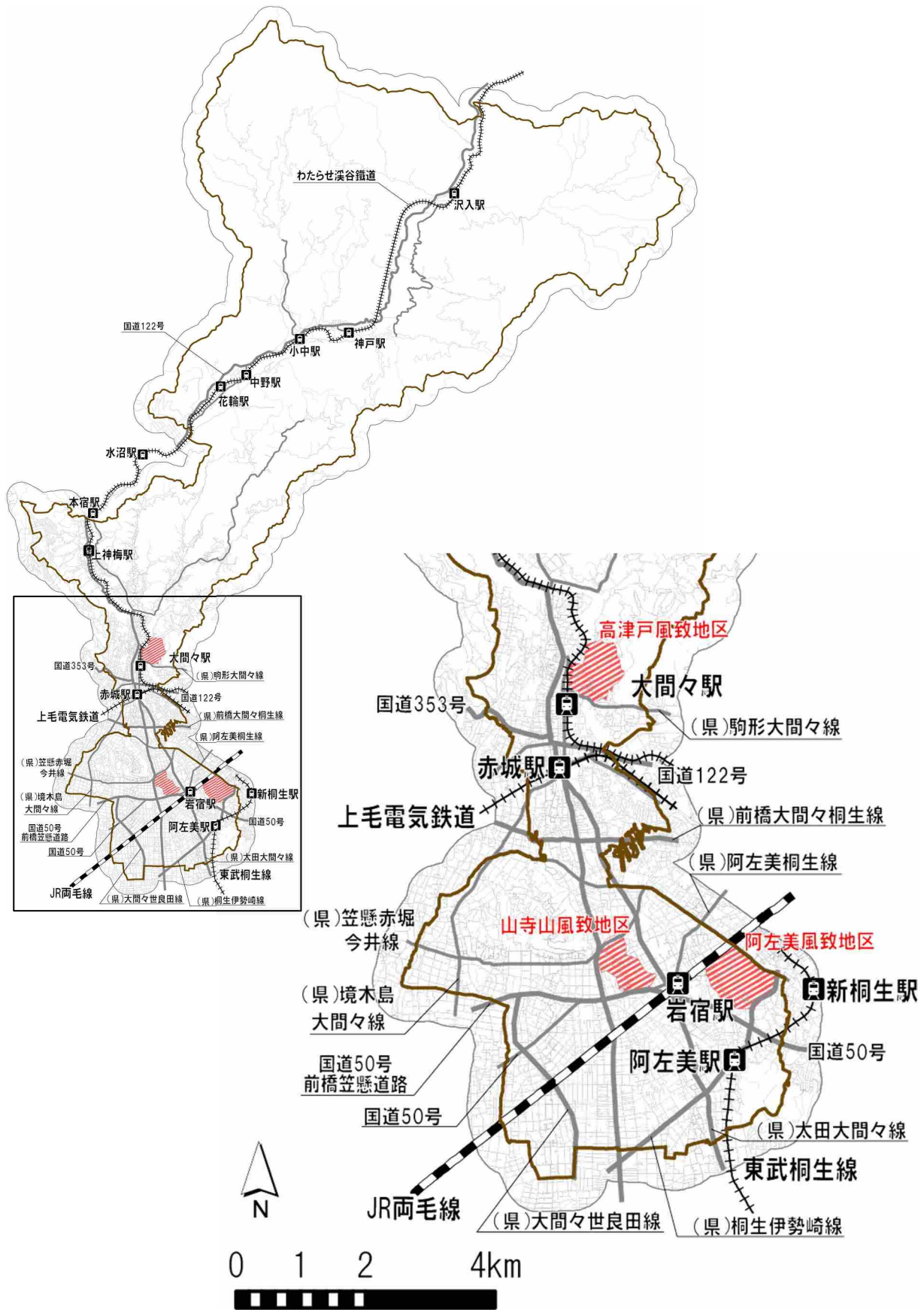


図8 風致地区の指定箇所

(3) 市民意向調査

1) 調査概要

市民が景観についてどのように考えているかを把握することを目的に、市民意向調査を実施しました。調査の概要は以下のとおりです。

表1 市民意向調査の調査概要

調査時期	令和元年10月
対象	18歳以上の市民2,000人(無作為抽出)
回収率	26.7%(533通)
方法	郵送による調査票の配布回収
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答者の基本情報(性別、年齢、行政区) ● 現在のみどり市全体の景観(市全体の景観に対する満足度、景観を損ねていると感じるもの等) ● 景観まちづくりの方針(景観まちづくりで大切だと思う取組み、実現のためのルール) ● 景観まちづくりへの参加意向(風景や街並みなどへの関心、景観まちづくりへの参加意向等) ● 自由意見

2) 主な調査結果

【市全体の景観に対する満足度】

満足度については、「山並みなどの自然景観」が平均値3.79と最も高く、次いで「田や畑が広がる農業景観」「河川などの水辺景観」となっています。一方、「商業地の景観」は平均値2.57と最も低く、次いで「駅周辺の景観」「工業地の景観」の順に低くなっています。

市全体の雰囲気については、平均値3.00であり、5段階評価のうち「普通」となっています。

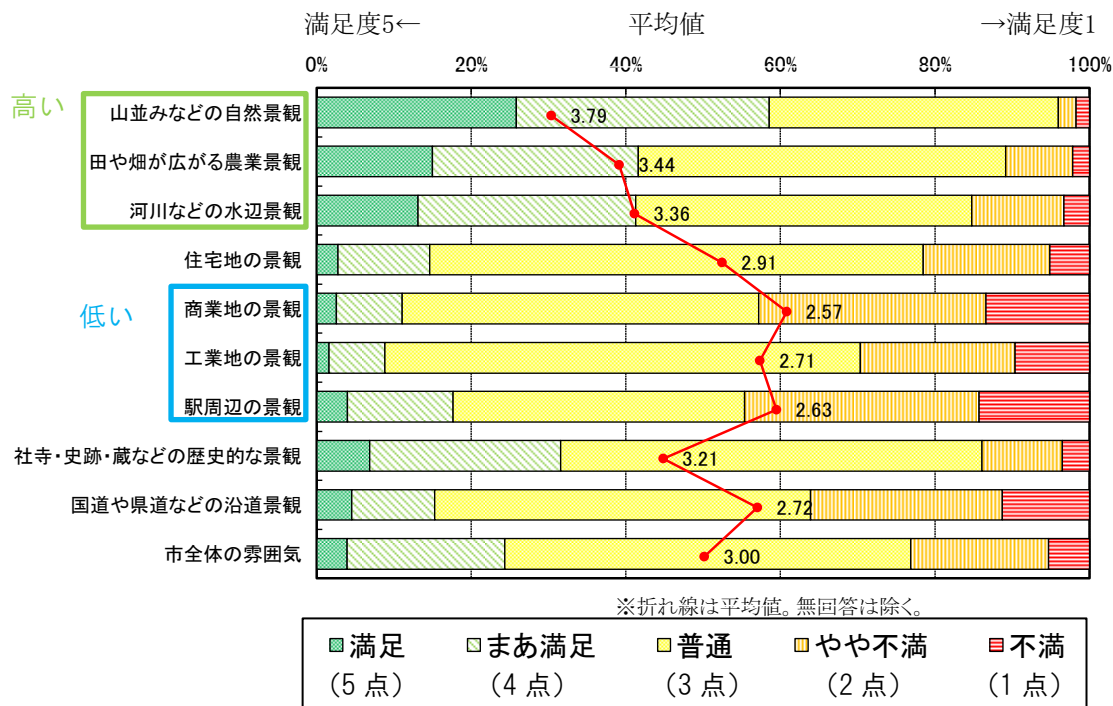


図9 みどり市全体の景観に対する満足度

【好きな景観】

好きな景観の上位 10 位は下記のとおりです。わたらせ渓谷鐵道沿線や高津戸峡など、自然景観があげられています。

表 2 好きな景観(上位 10 位)

No.	対象物	回答数
1	わたらせ渓谷鐵道沿線	142
2	高津戸峡	132
3	鹿の川沼の桜並木	81
4	渡良瀬川	42
5	赤城山	38
6	草木湖	37
7	ひまわりの花畑	27
8	要害山からの風景	24
9	鹿田山からの風景	19
10	小平の里	18

【景観を損ねていると感じるもの】

景観を損ねていると感じているものは、「老朽化した空き家や空き店舗」と回答している割合が最も高く、次いで「耕作されずに荒れ果てた農地」「樹木や雑草が手入れされていない山など」となっています。

その他の内容としては、「道路に木々が出ていること」や「空き地、空き家等の雑草」などに対する意見がありました。

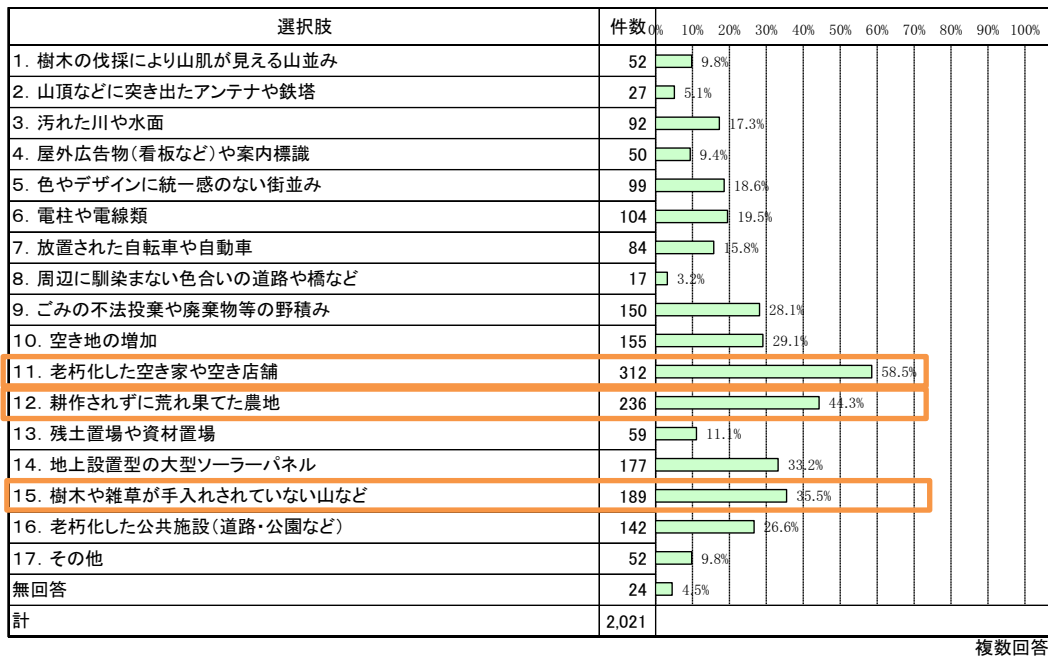


図 10 景観を損ねていると感じるもの

(4) 来訪者印象調査

1) 調査概要

来訪者からみる本市の景観にかかる印象を調査することを目的に、来訪者印象調査を実施しました。調査の概要は以下のとおりです。

表3 来訪者印象調査の調査概要

調査時期	令和元年 11 月 2 日
対象地	富弘美術館、ながめ公園、岩宿博物館
回答者数	232 人(うち、208 人が来訪者)
方法	調査員による聞き取り
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答者の基本情報(性別、年齢、居住地、みどり市を訪れる頻度) ● 現在のみどり市全体の景観(市全体の景観の印象、よい印象の景観、よくない印象の景観) ● 自由意見

2) 主な調査結果(来訪者のみ)

【市全体の景観に対する満足度】

みどり市全体の景観の印象は、「よい」と回答している割合が最も高く、次いで「とてもよい」「ふつう」となっています。「とてもよい」と「よい」を合わせると、78.4%となります。

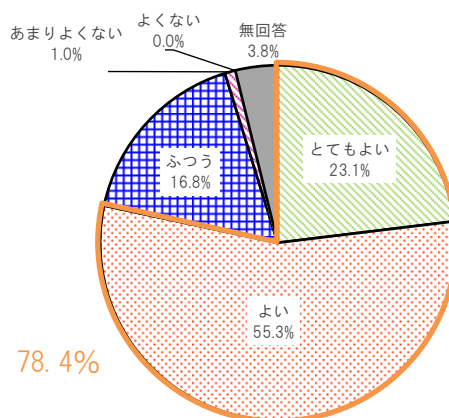


図11 市全体の景観に対する満足度

【よい印象の景観】

みどり市の景観でよい印象を持っているものは、「山並みなどの自然景観」と回答している割合が最も高く、次いで「河川などの水辺景観」「田や畑が広がる農業景観」となっています。

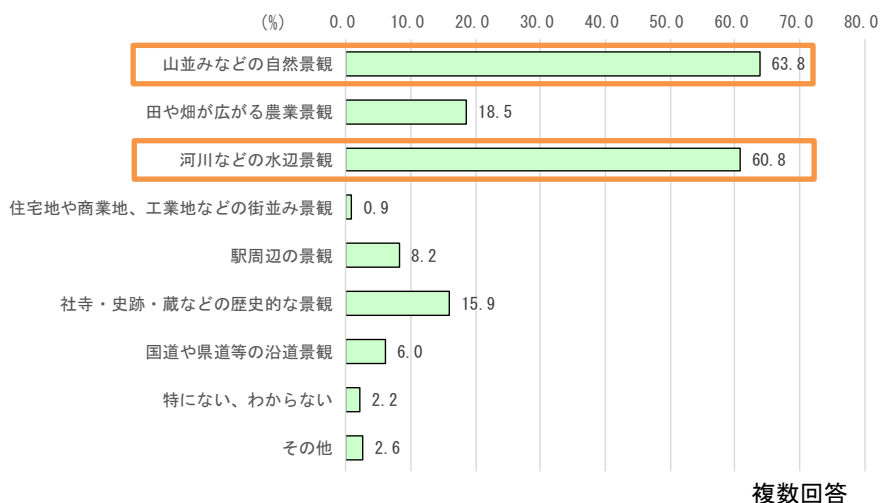


図12 よい印象の景観

【よくない印象の景観】

みどり市の景観でよくない印象を持っているものは、「特にない、わからない」と回答している割合が最も高く、次いで「老朽化した空き家や空き店舗」「地上設置型の大型ソーラーパネル」となっています。

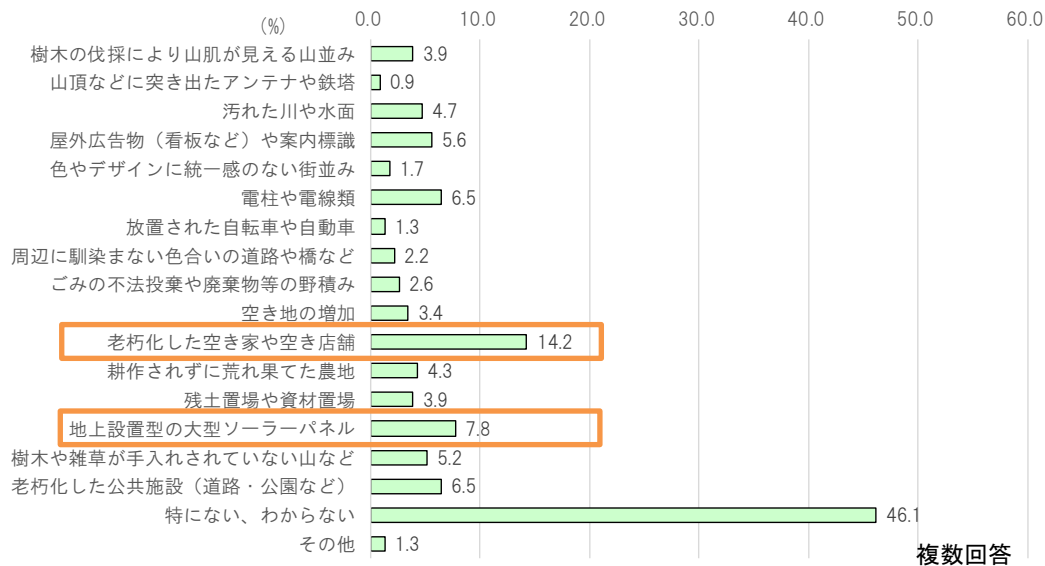


図 13 よくない印象の景観

(5) マンセル表色系

■色相:色あい

10種の基本色(R赤、YR黄赤、Y黄、GY黄緑、G緑、BG青緑、B青、PB青紫、P紫、RP赤紫)とその度合いを示す0~10までの数字を組み合わせて10Rや5Y等のように表記します。

■明度:色の明るさの度合い

0~10までの数値で表記します。暗い色ほど数値が小さく、明るい色ほど数値が大きくなり10に近くなります。

■彩度:色の鮮やかさの度合い

0~14程度までの数値で表記します。色味のない鈍い色ほど数値が小さく、白や黒等の無彩色は0になります。逆に鮮やかな色彩ほど数値が大きく、赤の原色の彩度は14程度を示します。

■マンセル記号:マンセル表色系による色の表示記号

色相、明度、彩度の属性を組み合わせて、1つの色彩を表記します。有彩色は、10YR 8.5/1.5のように、色相と明度/彩度を組み合わせて表記され、無彩色はN4.0のようにニュートラルを表すNと明度を組み合わせて表記します。

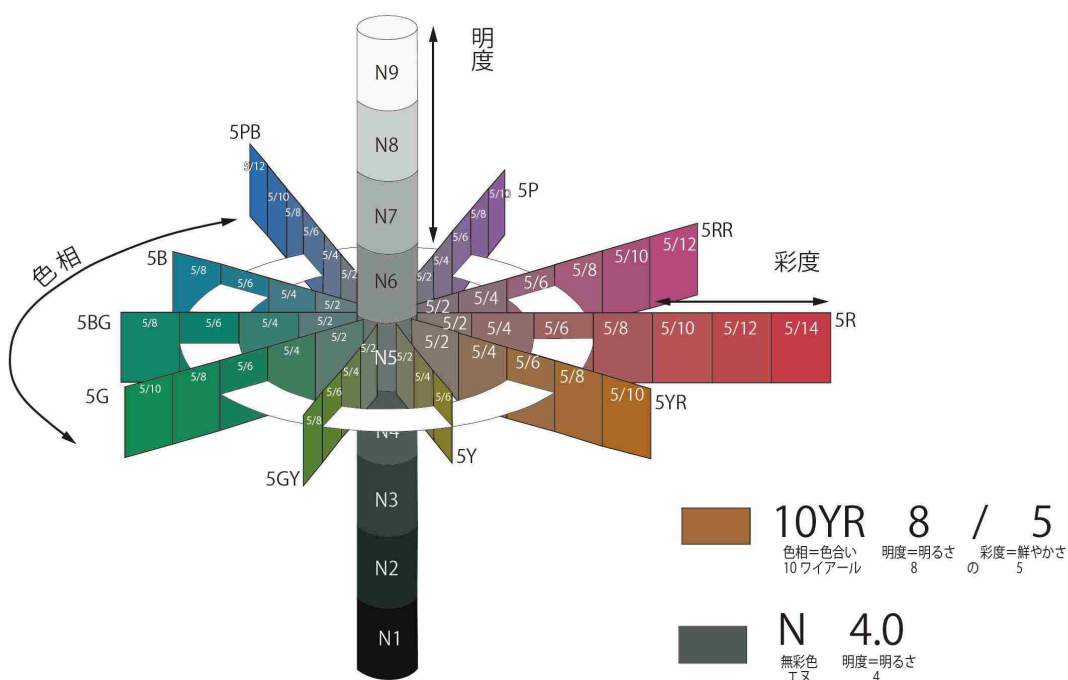


図 14 マンセル表色系概念図

(6) 策定の経緯

1) 検討体制と取組み状況

本計画は、「みどり市景観計画策定委員会」「みどり市景観計画庁内検討部会」で協議を行い、「市民意向調査」「来訪者印象調査」等で広く意見を聴きながら策定を進めました。

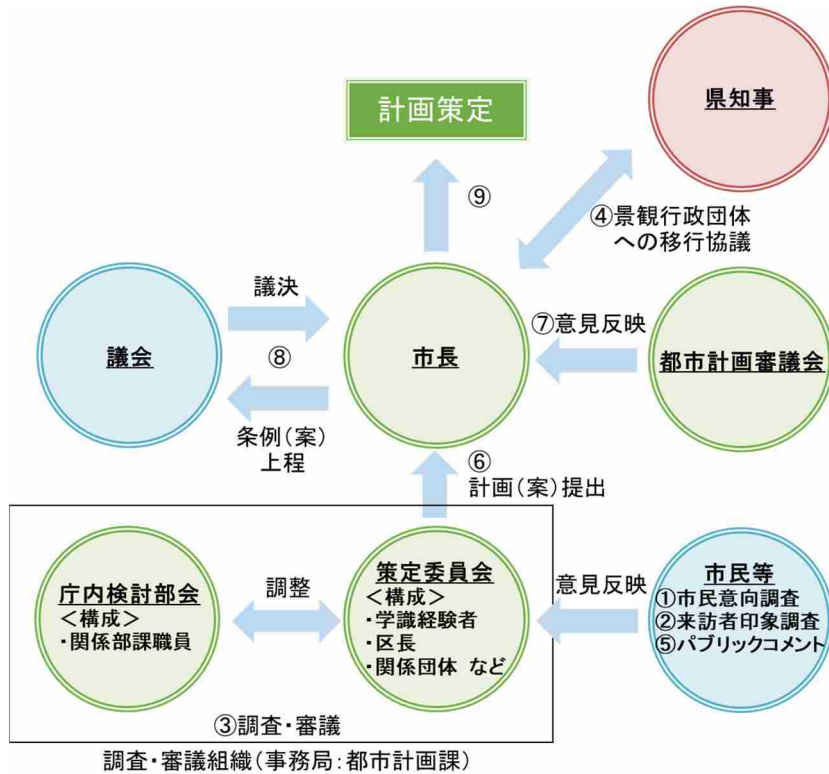


図 15 策定体制

表 4 策定までの取組み状況

開催日		主な内容
2019年(令和元年)	10月2日	市民意向調査票の発送
	10月21日	市民意向調査票の回収
	11月2日	来訪者印象調査 富弘美術館入口外側、ながめ公園内、岩宿博物館ロビー
2020年(令和2年)	6月23日	第1回みどり市景観計画庁内検討部会
	7月1日	みどり市景観計画策定委員委嘱状交付式 第1回みどり市景観計画策定委員会
	9月29日	第2回みどり市景観計画庁内検討部会
	10月7日	第2回みどり市景観計画策定委員会
	12月18日	第3回みどり市景観計画庁内検討部会
	12月25日	第3回みどり市景観計画策定委員会
2021年(令和3年)	2月17日	パブリックコメント(3月8日まで)
	3月23日	第4回みどり市景観計画庁内検討部会
	3月26日	第4回みどり市景観計画策定委員会
	4月1日	景観行政団体への移行
	4月20日	都市計画審議会からの意見聴取

2) みどり市景観計画策定委員会

表5 みどり市景観計画策定委員会名簿

区分	役職	氏名	所属団体
学識経験者	委員長	森田 哲夫	前橋工科大学 工学部 教授
	副委員長	杉浦 榮	前橋工科大学 工学部 准教授
	委員	小屋 雅義	一般社団法人群馬建築士会桐生支部
	委員	根岸 始	みどり市農業委員会 会長
	委員	池田 和夫	みどり市文化財保護審議会
区長	委員	関口 渉	みどり市区長会 会長
良好な景観の 形成に係る 団体	委員	木村 茂光	みどり市商工会 副会長
	委員	七沢 博明	笠懸町商工会 会長
	委員	池崎 茂	新田みどり農業協同組合 常勤監事
	委員(前任) 委員(後任)	関口 秀雄 木村 光一	わたらせ森林組合 代表理事組合長
	委員	松島 茂	みどり市観光ガイドの会 会長
行政機関関係	委員	木村 正明	群馬県 桐生みどり振興局 桐生土木事務所 所長
	委員	青木 潔	群馬県 県土整備部 都市計画課 まちづくり室 室長

敬称略

3) みどり市景観計画庁内検討部会

表6 みどり市景観計画庁内検討部会名簿

役職	氏名	所属部署
部会長	正田 昌之	都市建設部長
副部会長	黒岩 秀樹	都市建設部 技監
部会員	深沢 隆之	総務部 企画課長
部会員	荒井 英夫	市民部 生活環境課長
部会員	小倉 基弘	産業観光部 農林課長
部会員	田口 幹根	産業観光部 商工課長
部会員	土谷 真也	産業観光部 観光課長
部会員	岩崎 公治	都市建設部 建設課長
部会員	星野 和則	都市建設部 都市計画課長
部会員	福島 重美	都市建設部 建築指導課長
部会員	小林 徹	東支所 東市民生活課長
部会員	藤生 智子	教育部 文化財課長

表紙の写真



わたらせ渓谷鐵道
(東町・大間々町)



ながめ余興場・関東菊花大会
(大間々町)



岩宿博物館(笠懸町)



小中大滝(東町)



高津戸峡(大間々町)



ひまわり花畑(笠懸町)

みどり市景観計画

■令和3年6月

■発行・編集 みどり市

〒376-0192

群馬県みどり市大間々町大間々1511

都市建設部都市計画課

0277-76-1903 (直通)

■みどり市ホームページ

<https://www.city.midori.gunma.jp/>

